

平成13年度中間決算説明資料

．平成13年度中間決算の概要	2
1．連結中間決算の概要	2
2．個別中間決算の概要	3
．平成13年度業績予想	4
1．連結決算	4
2．個別決算	4
《参考資料》	
．業績の推移	5
1．連結業績	5
2．連結セグメント別業績	5
3．個別業績	5
．収益改善計画の進捗状況	6
1．収益改善の推移	6
2．本体および連結人員の推移	6
．連結バランスシートの改善関連	7
1．連結純有利子負債残高の推移	7
2．D E レシオの推移	7
3．設備投資額・減価償却費の推移	7
(1) 連結ベースの設備投資額・減価償却費の推移	7
(2) 個別ベースの設備投資額・減価償却費の推移	7
(3) 13年上期連結セグメント別の設備投資額・減価償却費	8
4．CFROA	8
(1) 目標値	8
(2) 13年度上期CFROA実績	8
(3) 13年度通期CFROA予想	8
．その他	9
1．燃料油油種別伸び率・シェア	9
2．原油処理量・トッパー稼働率	9
(1) 当社単体	9
(2) 当社グループ全体	9
3．13年度上期個別ベースの設備投資額内訳	10
4．SS店舗数の推移	10
(1) 期末SS数	10
(2) 増減内訳	10
5．am/pm店舗数の推移	10
6．石化関連の損益	10
(1) 13年度損益の見通し	10
(2) パラキシレンの市況	10

株式会社ジャパンエナジー

平成13年11月26日

・平成13年度中間決算の概要

1. 連結中間決算の概要

(単位：億円)

	13/上	12/上	増減
売上高	10,478	10,230	() 248
営業利益	183	392	(×) 209
営業外損益	0	56	() 56
経常利益	183	336	(×) 153
特別損益	33	88	() 55
法人税等	35	72	() 37
少数株主利益	41	54	() 12
当期純利益	74	122	(×) 48

(1) 対象会社

連結子会社 84社(増加5社, 減少1社)

持分法適用会社 11社(増加3社, 減少1社)

(2) 経常利益が対前年同期(×)153億円悪化した要因

営業利益(×)209億円の内訳

・個別決算 (×) 66億円

・連結子会社他 (×) 143億円

営業外損益() 56億円の内訳

・個別決算 () 14億円

・持分法投資損益 () 39億円

・連結子会社他 () 3億円

【参考：営業利益のセグメント別内訳】

(単位：億円)

	13/上	12/上	増減
石油	78	159	(×) 81
金属	58	101	(×) 43
電子材料	11	94	(×) 83
その他	36	38	(×) 2
計	183	392	(×) 209

(3) 特別損益の内訳

特別利益 42億円

・投資有価証券売却益 27億円

・固定資産売却益 6億円

・貸倒引当金戻入額 3億円

・その他 6億円

特別損失 75億円

・固定資産除却損 26億円

・構造改革関連費用 21億円

・投資有価証券評価損 19億円

・ゴルフ会員権評価損 3億円

・その他 6億円

2. 個別中間決算の概要

(単位：億円)

	13/上	12/上	増減
売上高	7,802	7,560	() 242
営業利益	65	131	(×) 66
営業外損益	21	35	() 14
金融収支	(21)	54	(() 33)
経常利益	44	96	(×) 52
特別損益	3	45	() 48
法人税等	13	20	() 7
当期純利益	34	31	() 3

(1) 売上高が対前年同期 () 242 億円の増収となった要因

石油製品	() 330 億円		
(内訳)	・販売単価 (1,016円 / K L)	() 179 億円	
	・数量増他 ((+)151千 K L ・ T)	() 40 億円	
	・揮発油税等	() 111 億円	
その他製品	(×) 88 億円 (石化, 電子材料, 不動産)		

(2) 経常利益が対前年同期 (×) 52 億円悪化した要因

棚卸評価方法の変更	(×) 72 億円	
第2次経営変革計画の推進	() 70 億円	
販売用不動産の売上減	(×) 10 億円	
石化損益の悪化	(×) 10 億円	
昭和シェル石油との提携効果	() 5 億円	
市況低迷によるマージン悪化他	(×) 49 億円	
営業外損益の改善	() 14 億円 (うち第2次経営変革() 10 億円)	

第2次経営変革合計() 80 億円

(3) 特別損益の内訳

<u>特別利益</u>	48 億円
・固定資産売却益	2 億円
・投資有価証券売却益	44 億円
・貸倒引当金戻入額	2 億円
<u>特別損失</u>	45 億円
・固定資産除却損	15 億円
・投資有価証券評価損	15 億円
・構造改革関連費用	13 億円
・ゴルフ会員権評価損	2 億円

平成13年度業績予想

1. 連結決算

(単位: 億円)

	13年度	12年度	対前年増減
売上高	21,100	21,976	(x) 876
営業利益	400	937	(x) 537
営業外損益	50	172	() 122
経常利益	350	765	(x) 415
当期純利益	130	495	(x) 365

(セグメント情報)

(単位: 億円)

		売上高	営業利益
13年度	石油	16,490	230
	金属	2,600	90
	電子材料	730	0
	その他	1,280	80
	計	21,100	400
12年度	石油	16,650	432
	金属	2,653	204
	電子材料	1,316	204
	その他	1,357	97
	計	21,976	937
差異	石油	(x) 160	(x) 202
	金属	(x) 53	(x) 114
	電子材料	(x) 586	(x) 204
	その他	(x) 77	(x) 17
	計	(x) 876	(x) 537

(特殊要因を除いた参考値)

(x) 138	(x) 64
棚卸資産評価変更	(x) 114
(x) 87	(x) 117
AMI株式譲渡	(x) 17
	(x) 312

2. 個別決算

(単位: 億円)

	13年度	12年度	対前年増減
売上高	15,800	16,283	(x) 483
営業利益	200	332	(x) 132
営業外損益	70	113	() 43
経常利益	130	219	(x) 89
当期純利益	70	50	() 20

経常利益の増減要因

1. 棚卸評価方法の変更	(x) 100億円	
2. 定期修理費用の引当	() 20億円	
3. 第2次経営変革計画の進捗	() 90億円	
4. 販売用不動産の売却	(x) 20億円	
5. 石化損益の悪化	(x) 20億円	
6. 昭和シェル石油との提携	() 20億円	
7. 市況低迷によるマージン悪化他	(x) 122億円	
8. 営業外損益の改善	() 43億円 (うち第2次経営変革() 20億円)	
計	(x) 89億円	第2次経営変革合計() 110億円

主要前提条件

		単位	13年度			12年度			対前年度	
			上期	下期	計	上期	下期	計		
為替		円/\$	122	120	121	108	115	112	(+) 9	
ドバイスポット		\$/bbl	24.6	20.0	22.3	26.4	25.6	26.0	(-) 3.7	
内需	燃料油	当社	%	97.4	91.6	94.3	98.2	94.3	96.1	(-) 1.8
		全国	%	98.2	98.2	98.6	98.4	97.7	98.0	(+) 0.6
	自揮・中間留分	当社	%	100.4	99.3	99.8	102.3	94.7	97.9	(+) 1.9
		全国	%	99.6	99.3	99.4	100.8	99.5	100.1	(-) 0.7

(注) 下期の全国内需想定については、3月発表された数値の見直しが実施されなくなったため、独自の想定により下方修正している。

業績の推移

1. 連結業績

(単位：億円)

	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度 予想
売上高	20,146	19,661	17,279	19,416	21,976	21,100
営業利益	377	462	116	269	937	400
経常利益	236	267	100	111	765	350
当期利益	463	190	177	423	495	130

2. 連結セグメント別業績

(単位：億円)

		8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度 予想
石油	売上高	15,645	14,804	12,609	14,770	16,650	16,490
	営業利益	52	80	220	84	432	230
金属	売上高	2,491	2,623	2,293	2,449	2,653	2,600
	営業利益	174	222	177	167	204	90
電子材料	売上高	968	1,214	1,227	1,021	1,316	730
	営業利益	97	92	74	97	204	0
その他	売上高	1,041	1,019	1,151	1,176	1,357	1,280
	営業利益	54	68	85	89	97	80
計	売上高	20,146	19,661	17,279	19,416	21,976	21,100
	営業利益	377	462	116	269	937	400

(金属、電子材料の内訳)

金属

売上高	合計		2,449	2,653	2,600
	製錬		1,612	1,808	1,930
	金属加工		514	495	340
	その他		323	350	330
営業利益	合計		167	204	90
	製錬		73	98	70
	金属加工		83	86	10
	その他		11	20	10

電子材料

売上高	合計		1,021	1,316	730
	銅箔		402	501	380
	半導体		318	405	-
	ターゲット 化半材他		149 152	200 210	180 170
営業利益	合計		97	204	0
	銅箔		39	89	20
	半導体		41	87	0
	ターゲット 化半材他		14 3	24 4	20 0

3. 個別業績

(単位：億円)

	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度 予想
売上高	15,262	14,638	12,257	14,476	16,283	15,800
営業利益	67	89	175	49	332	200
経常利益	17	40	256	3	219	130
当期利益	60	62	198	426	50	70

・収益改善計画の進捗状況

1．収益改善の推移（要素別）

（単位：億円）

	構造改革 7～9年度	第1次経営変革			第2次経営変革				合計
		10年度	11年度	計	12年度	13年度	14年度	計	
労務費	80	20	50	70	20	10	5	35	185
物流費	70	30	50	80	45	10	0	55	205
修繕費	0	10	10	20	10	10	5	25	45
償却費減	-	-	-	-	20	40	10	70	70
省エネ	0	30	20	50	0	0	0	0	50
金利	-	-	-	-	0	20	0	20	20
諸経費等	260	50	30	80	55	20	20	95	435
JEIジ-個別計	410	140	160	300	150	110	40	300	1,010
関係会社	-	-	-	-	150	-140	100	110	110
グループ合計	410	140	160	300	300	-30	140	410	1,120

関係会社の第2次経営変革計画の主な内容は収益拡大である。

2．本体および連結人員の推移

	本体人員			連結人員（セグメント別）				
	計画	実績	出向者(外数)	石油	金属	電子材料	その他	計
H 7. 10. 1	4,100	4,100	1,200					
H 8. 4. 1		3,950	1,200					
H 9. 4. 1		3,500	1,300					
H10. 4. 1	3,300	3,200	1,300					
H11. 4. 1	2,650	2,650	1,350	4,200	2,300	5,200	2,900	14,600
H12. 4. 1	2,100	1,950	1,850	4,700	2,200	3,700	2,600	13,200
H13. 4. 1		1,600	1,800	4,300	2,600	2,200	2,600	11,700
H13.10. 1		1,500	1,800	4,200	2,500	2,000	2,600	11,300
H14. 4. 1	1,500		1,800以下	4,200	2,500	2,000	2,600	11,300

・連結バランスシートの改善関連

1. 連結純有利子負債残高の推移

(単位：億円)

	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末	13/9末	対13/3末増減
ジャパンエナジー	5,600	6,037	6,059	4,540	4,190	350
鹿島石油	-	-	2,196	1,523	1,393	130
日鉱金属	1,647	1,485	1,428	1,340	1,309	31
その他	3,530	3,072	2,702	2,829	2,599	230
合計(有利子負債)	10,777	10,594	12,385	10,232	9,491	741
手元流動性	1,706	2,011	2,611	1,726	1,229	497
連結純有利子負債	9,071	8,583	9,774	8,506	8,262	244

鹿島石油連結の影響	-	-	1,437	1,335	1,234	101
-----------	---	---	-------	-------	-------	-----

実質連結純有利子負債	9,071	8,583	8,337	7,171	7,028	143
------------	-------	-------	-------	-------	-------	-----

対10/3末期増減

488

734

1,900

2,043

(鉱山3社新規連結の影響
178億円の増を含む)

(参考：14/3末の純有利子負債残高見込み)

なお、14/3末の純有利子負債残高は、7,000億円弱となる見込みであり、対13/3末比200億円(累計では2,100億円)の削減を予想している。2,100億円削減の内訳は以下のとおり。

《連結純有利子負債の削減内訳》

(単位：億円)

	10年度実績	11年度実績	12年度実績	13年度計画	合計
CASH IN(A)	1,189	1,001	1,576	743	4,509
当期純損益他	413	133	622	213	289
減価償却費	589	549	511	440	2,089
資産売却	1,013	585	443	90	2,131
・本社ビル	700				700
・事業譲渡	138	157	430	50	775
・その他	175	428	13	40	656
CASH OUT(B)	701	755	410	543	2,409
設備投資支出	646	428	410	410	1,894
投融資支出		294		100	394
配当金支払	55	33		33	121
差引(A-B)	488	246	1,166	200	2,100

2. DEレシオの推移

(単位：億円)

	10年3月末	11年3月末	12年3月末	13年3月末	13年9月末	14年3月末 予想
有利子負債(a)	10,777	10,594	12,385	10,232	9,491	9,300
株主資本(b)	1,033	1,153	1,154	1,812	1,848	1,900
DEレシオ(a/b)	10.43	9.19	10.73	5.65	5.14	4.89

3. 設備投資額・減価償却費の推移

(1) 連結ベースの設備投資額・減価償却費の推移

(単位：億円)

	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度見込
設備投資額	828	733	646	428	422	420
減価償却費	556	530	589	549	597	520
(差引き)	272	203	57	121	175	100
				(内鹿島)	74	70)

(2) 個別ベースの設備投資額・減価償却費の推移

(単位：億円)

	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度見込
設備投資額	401	363	264	138	77	110
減価償却費	299	251	283	251	225	185
(差引き)	102	112	19	113	148	75

(3) 13年上期連結セグメント別の設備投資額・減価償却費

セグメント別設備投資内訳

(単位：億円)

	13/上	12/上	増減	13年度予想	
石油	60	42	(+) 18	(110)	130
金属	33	38	(-) 5	(90)	90
電子材料	71	28	(+) 43	(125)	95
その他	57	43	(+) 14	(120)	105
計	221	151	(+) 70	(445)	420

12/上実績はAMI除きの数字 (AMIの12/上実績は20億円)

括弧内は年初計画

セグメント別減価償却費内訳

(単位：億円)

	13/上	12/上	増減	13年度予想	
石油	136	159	(-) 23		275
金属	46	45	(+) 1		90
電子材料	33	36	(-) 3		80
その他	38	36	(+) 2		75
計	253	276	(-) 23		520

12/上実績はAMI除きの数字 (AMIの12/上実績は16億円)

4. CFROA

(1) 目標値

14年度決算で、連結CFROA 6%以上

11年度実績	12年度実績	13/上実績	13年度予想
3.0%	8.1%	4.0%	5.2%

(2) 13年度上期CFROA実績

(単位：億円)

分子	営業キャッシュ・フロー	516
	利息の支払い	(+) 110
	支払リース料	(+) 25
	事業維持投資	(-) 106
	未払揮税等	(-) 241
	フリーキャッシュ・フロー	304
分母	期末出まま総資産	17,868
	リース資産	(+) 154
	仕入債務	(-) 2,337
	未払揮税等	(-) 663
	期末補正後総資産	15,022
	期首補正後総資産	15,513
	平均補正後総資産	15,267
	CFROA	2.0%
	CFROA (年率換算)	4.0%

(3) 13年度通期CFROA予想

(単位：億円)

分子	営業キャッシュ・フロー	991
	利息の支払い	(+) 220
	支払リース料	(+) 50
	事業維持投資	(-) 235
	未払揮税等	(-) 241
	フリーキャッシュ・フロー	785
分母	期末出まま総資産	17,628
	リース資産	(+) 154
	仕入債務	(-) 2,337
	未払揮税等	(-) 663
	期末補正後総資産	14,782
	期首補正後総資産	15,513
	平均補正後総資産	15,147
	CFROA	5.2%

・その他

1. 燃料油油種別伸び率・シェア

(単位：千KL)

	一般販売数量(内需)		13/上伸び率		シェア推移			13年度伸び率想定	
	13/上	12/上	当社	全国	13/上	12/上	11/上	当社	全国
揮発油	3,150	3,062	102.9%	100.7%	10.5%	10.3	10.5%	102.7%	101.6%
ナフサ	2,012	2,072	97.1%	100.1%	11.8%	12.2	12.2%	77.5%	99.3%
ジェット	328	326	100.5%	103.5%	12.8%	13.2	13.1%	102.6%	101.3%
灯油	700	722	97.0%	98.0%	9.1%	9.2	8.6%	98.3%	98.4%
軽油	2,329	2,345	99.3%	98.1%	11.6%	11.5	11.3%	98.4%	97.7%
A重油	1,023	1,042	98.1%	100.6%	8.2%	8.4	7.8%	97.5%	98.5%
B重油	0	0	0	86.6%	0.0%	0	0.0%	0.0%	93.1%
C重油	852	1,099	77.6%	88.4%	6.4%	7.3	7.9%	83.7%	92.5%
燃料油	10,394	10,668	97.4%	98.2%	10.1%	10.2	10.2%	94.3%	98.6%
自揮中間	7,201	7,171	100.4%	99.6%	10.3%	10.2	10.1%	99.8%	99.4%

2. 原油処理量・トッパー稼働率(13年度下期は計画ベース)

(1) 当社単体

	原油処理量(万KL)			トッパー稼働率	
	対12年度	13年度	12年度	13年度	12年度
4月～6月	97%	270	279	62%	64%
7月～9月	86%	268	311	92%	71%
上期小計	91%	538	590	74%	68%
10月～12月	84%	284	340	97%	77%
1月～3月	78%	270	346	94%	81%
下期小計	81%	554	686	96%	79%
年度計	86%	1,092	1,276	84%	73%

(注) 13年7月以降のトッパー稼働率は、水島製油所のための稼働率。

(2) 当社グループ全体

	原油処理量(万KL)			トッパー稼働率	
	対12年度	13年度	12年度	13年度	12年度
4月～6月	100%	609	611	63%	63%
7月～9月	96%	667	698	80%	71%
上期小計	97%	1,276	1,309	71%	67%
10月～12月	91%	680	749	82%	76%
1月～3月	91%	690	757	83%	79%
下期小計	91%	1,370	1,506	83%	77%
年度計	94%	2,646	2,815	76%	72%

3. 13年度上期個別ベースの設備投資額内訳

(単位：億円)

		13/上	12/上	増減
販 売 部 門	給油所	16	14	+2
	SS保証金	2	2	-
	SS投資計	18	16	+2
	油槽所他 (内LPG設備)	4 (0)	2 (1)	+2 (1)
	部門計	22	18	+4
精製部門		26	10	+16
その他		5	6	1
全社計		53	34	+19

<参考> 13年度設備投資計画：110億円（給油所50億円，精製部門40億円，油槽所他20億円）

4. SS店舗数の推移

(1) 期末SS数

	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13/上
社有	1,546	1,489	1,406	1,377	1,328	1,300
自己	4,686	4,590	3,811	3,575	3,318	3,232
期末SS数	6,232	6,079	5,217	4,952	4,646	4,532

なお、セルフSS数(内数)は、13/3末:20(うち社有1)，13/9末:70(うち社有31)。

(2) 増減内訳

		8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13/上
増 (新設等)	社有	36	18	29	16	9	0
	自己	53	54	37	26	19	9
	計	89	72	66	42	28	9
減 (廃止等)	社有	112	75	112	45	48	41
	自己	129	150	816	262	286	82
	計	241	225	928	307	334	123
計		-152	-153	-862	-265	-306	-114

5. am/pm店舗数の推移

	店舗数	対前期増減
10/3末	1,003	180
11/3末	1,087	84
12/3末	1,192	105
13/3末	1,275	83
13/9末	1,304	(対13/3) 29

6. 石化関連の損益

(1) 13年度損益の見通し

(単位：億円)

	12/上	12/下	12年度	13/上	13/下	13年度
Jエナジー	15	15	30	5	5	10
日鉱石化	1	1	2	1	1	2
計	16	16	32	6	6	12

(2) パラキシレンの市況

(単位：US\$/T)

	12/上	12/下	12年度	13/上	13/下	13年度
アジア実質価格	465	442	453	448	450	449

以上